

緊急要望の議決について

農業農村工学会は3月16日に行われた第272回理事会において、関係機関に提出する以下の要望を議決しました。

緊急要望

農業農村工学は理工農系人材の育成に貢献する学術・教育分野です

2023年3月16日

公益社団法人 農業農村工学会 理事会

趣旨

文部科学省では、理工農系学部増を支援するため、3,000億円基金の活用を進めておられます。デジタルや脱炭素など成長分野の人材を育成する理工農系の学部を増やすため、私立大と公立大を対象に約250学部の新設や理系への学部転換を支援する方針と受け止めております。

農業農村工学会は、デジタル技術を活用して、「スマート農業の推進」、「農村にある社会資本の保全管理や流域治水などの防災・減災」、「再生可能エネルギーや生物多様性等地域資源を活用した自立分散型の農村」など気候変動、脱炭素、SDGsなどはもとより、現在喫緊の課題である「食料の安全保障強化」を直接的に支える学術・技術領域を担っています。そのため、農業や農村をフィールドとして、デジタル時代を支える技術開発と人材育成を推進しています。また、国家公務員総合職・一般職の独立した試験区分として国の施策を推進する人材の育成に努めています。特に、JABEE認定大学は、このような教育方針に加えてグローバル社会で我が国の未来を担う人材の教育プログラムに国際的評価を獲得しています。さらに、当学会では、コロナ禍を踏まえ学生の年会費免除や博士課程に進学する人材に研究費を支援するなど、デジタル技術を活用した次代の人材育成にも積極的な取組を行っています。

このようなことから、農業農村工学はデジタル技術を活用した成長分野に貢献する学術・技術領域であり、学部再編の拡充分野であることをご理解いただき、研究開発と人材育成に対する支援を強く要望いたします。

※現在農業農村工学が学べる主な大学は下記の36大学で、JABEE認定大学は太字の13大学です。

- | | |
|------------------------------------|---|
| 1 北海道大学 農学部 生物環境工学科 | 21 三重大学 生物資源学部 共生環境学科 農業土木学教育コース |
| 2 帯広畜産大学 畜産学部 畜産科学課程 農業環境工学ユニット | 22 滋賀県立大学 環境科学部 生物資源管理学科 水資源・水環境グループ |
| 3 弘前大学 農学生命科学部 地域環境工学科 | 23 京都大学 農学部 地域環境工学科 |
| 4 北里大学 獣医学部 生物環境科学科 | 24 大阪公立大学 農学部 緑地環境科学科 |
| 5 岩手大学 農学部 食料生産環境学科 農村地域デザイン学コース | 25 神戸大学 農学部 食料環境システム学科 生産環境工学コース |
| 6 福島大学 農学群食農学類 生産環境学コース | 26 近畿大学 農学部 環境管理学科 |
| 7 秋田県立大学 生物資源科学部 アグリビジネス学科 | 27 鳥取大学 農学部 生命環境農学科 国際乾燥地農学コース |
| 8 山形大学 農学部 食料生命環境学科 エコサイエンスコース | 28 島根大学 生物資源科学部 環境共生科学科 地域工学コース |
| 9 茨城大学 農学部 地域総合農学科 地域共生コース | 29 岡山大学 工学部 工学科 環境・社会基盤系 環境マネジメントコース |
| 10 筑波大学 生物資源学類 環境工学コース | 30 愛媛大学 農学部 生物環境学科 地域環境工学コース |
| 11 宇都宮大学 農学部 農業環境工学科 | 31 高知大学 農林海洋科学部 農林資源環境科学科 生産環境管理学領域 |
| 12 東京大学 農学部 環境資源科学課程 生物・環境工学専修 | 32 九州大学 農学部 生物資源環境学科 生物資源生産科学コース 生物生産環境工学分野 |
| 13 東京農工大学 農学部 地域生態システム学科 | 33 佐賀大学 農学部 生物資源科学科 食資源環境科学コース |
| 14 東京農業大学 地域環境科学部 生産環境工学科, 地域創成科学科 | 34 宮崎大学 農学部 森林緑地環境科学科 |
| 15 日本大学 生物資源科学部 生物環境工学科 | 35 鹿児島大学 農学部 農林環境科学科 地域環境システム学コース |
| 16 明治大学 農学部 農学科 農業農村工学分野 | 36 琉球大学 農学部 地域農業工学科 |
| 17 信州大学 農学部 農学生命科学科 森林・環境共生学コース | |
| 18 新潟大学 農学部 農学科 流域環境学プログラム | |
| 19 石川県立大学 生物資源環境学部 環境科学科 | |
| 20 岐阜大学 応用生物科学部 生産環境科学課程 環境生態科学コース | |

なお、この緊急要望に対応して、2023年度大会講演会ではシンポジウム（愛媛大学、2023年8月30日）を開催し、また学会誌では小特集を計画しています。